

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）	
信託期間	無期限	
運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下「不動産投資信託証券」といいます。）
マザーファンドの運用方法	①主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録の不動産投資信託証券に投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないます。 ※当該指数は、FTSE International Limitedが発表する配当金込みの米ドルベース指数から、当社が円ベースに換算した指数とします。	
	②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ. 米ドル建資産のポートフォリオの配当利回りが、市場平均以上となることをめざします。 ※市場平均とはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）の配当利回りを指すものとします。 ロ. ファンドメンタルズ分析を行ない、安定的な配当が見込める銘柄を選定します。 ハ. ポートフォリオの構築にあたっては、セクターおよび地域の配分を考慮します。 ③米ドル建資産の運用にあたっては、コーヘン&ステアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかるとして権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。 ※ベビーファンド「Aコース（為替ヘッジあり）」においては、保有実質外貨建資産について、為替変動リスクの低減のために、為替ヘッジを行ないます。	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

ダイワ・US-REIT・オープン （毎月決算型）

Aコース（為替ヘッジあり）
Bコース（為替ヘッジなし）

運用報告書（全体版）

第159期（決算日	2017年10月17日）
第160期（決算日	2017年11月17日）
第161期（決算日	2017年12月18日）
第162期（決算日	2018年1月17日）
第163期（決算日	2018年2月19日）
第164期（決算日	2018年3月19日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）」は、このたび、第164期の決算を行ないました。

ここに、第159期～第164期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3014>
<3015>

Aコース（為替ヘッジあり）

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ヘッジ指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
	円	円	%		%	%	百万円
135期末(2015年10月19日)	8,710	60	7.0	23,123	6.7	96.3	2,216
136期末(2015年11月17日)	8,384	60	△ 3.1	22,376	△ 3.2	96.6	2,222
137期末(2015年12月17日)	8,676	60	4.2	23,266	4.0	96.1	2,607
138期末(2016年1月18日)	8,250	60	△ 4.2	22,175	△ 4.7	95.0	2,697
139期末(2016年2月17日)	7,915	60	△ 3.3	21,582	△ 2.7	95.5	2,639
140期末(2016年3月17日)	8,647	60	10.0	24,011	11.3	95.9	2,959
141期末(2016年4月18日)	8,739	60	1.8	24,611	2.5	95.4	3,077
142期末(2016年5月17日)	8,789	60	1.3	25,151	2.2	97.2	3,124
143期末(2016年6月17日)	8,744	60	0.2	25,307	0.6	93.8	4,665
144期末(2016年7月19日)	9,176	60	5.6	26,870	6.2	97.6	5,623
145期末(2016年8月17日)	9,036	60	△ 0.9	26,456	△ 1.5	95.7	7,393
146期末(2016年9月20日)	8,699	60	△ 3.1	25,632	△ 3.1	96.3	8,250
147期末(2016年10月17日)	8,358	60	△ 3.2	24,826	△ 3.1	98.3	8,931
148期末(2016年11月17日)	7,902	60	△ 4.7	23,719	△ 4.5	96.0	7,194
149期末(2016年12月19日)	8,121	60	3.5	24,651	3.9	97.1	8,297
150期末(2017年1月17日)	8,159	60	1.2	25,131	1.9	95.6	9,522
151期末(2017年2月17日)	8,171	60	0.9	25,404	1.1	96.9	10,178
152期末(2017年3月17日)	7,974	60	△ 1.7	24,948	△ 1.8	96.6	9,362
153期末(2017年4月17日)	8,103	60	2.4	25,757	3.2	94.6	9,584
154期末(2017年5月17日)	7,825	60	△ 2.7	24,693	△ 4.1	95.8	8,870
155期末(2017年6月19日)	8,061	60	3.8	25,877	4.8	96.3	8,878
156期末(2017年7月18日)	7,901	60	△ 1.2	25,727	△ 0.6	94.0	8,445
157期末(2017年8月17日)	7,845	60	0.1	25,612	△ 0.4	96.1	8,257
158期末(2017年9月19日)	7,818	60	0.4	26,000	1.5	97.8	7,993
159期末(2017年10月17日)	7,773	60	0.2	26,098	0.4	97.1	7,822
160期末(2017年11月17日)	7,805	60	1.2	26,282	0.7	95.0	7,222
161期末(2017年12月18日)	7,735	60	△ 0.1	26,286	0.0	95.7	6,774
162期末(2018年1月17日)	7,219	60	△ 5.9	24,653	△ 6.2	95.0	6,222
163期末(2018年2月19日)	6,907	60	△ 3.5	23,532	△ 4.5	93.2	5,724
164期末(2018年3月19日)	6,964	60	1.7	23,853	1.4	95.4	5,661

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）のパフォーマンスから、ヘッジコストを日々ベースで差し引き、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ヘッジコストの算出にあたっては米ドルと日本円のLIBOR1ヵ月金利の金利差を採用しております。

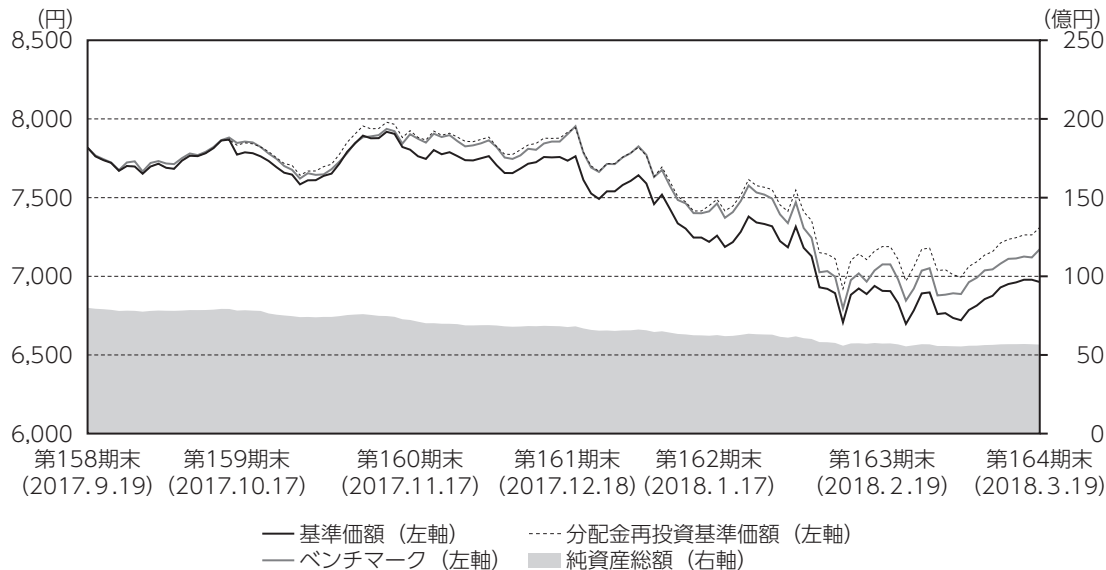
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第158期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。
- * ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数）です。

■ 基準価額・騰落率

第159期首：7,818円

第164期末：6,964円（既払分配金360円）

騰落率：△6.5%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

長期金利の上昇などを背景に米国リート市況が下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジあり）

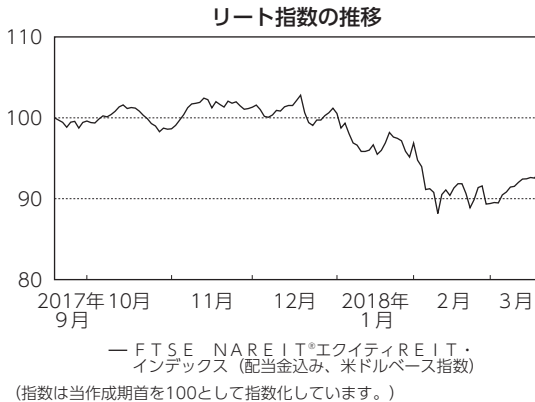
	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ヘッジ指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第159期	(期首) 2017年 9月19日	円 7,818	% -	26,000	% -	% 97.8
	9月末	7,698	△1.5	25,675	△1.3	96.2
	(期末) 2017年10月17日	7,833	0.2	26,098	0.4	97.1
第160期	(期首) 2017年10月17日	7,773	-	26,098	-	97.1
	10月末	7,611	△2.1	25,424	△2.6	95.6
	(期末) 2017年11月17日	7,865	1.2	26,282	0.7	95.0
第161期	(期首) 2017年11月17日	7,805	-	26,282	-	95.0
	11月末	7,736	△0.9	26,046	△0.9	94.6
	(期末) 2017年12月18日	7,795	△0.1	26,286	0.0	95.7
第162期	(期首) 2017年12月18日	7,735	-	26,286	-	95.7
	12月末	7,642	△1.2	26,026	△1.0	96.0
	(期末) 2018年 1月17日	7,279	△5.9	24,653	△6.2	95.0
第163期	(期首) 2018年 1月17日	7,219	-	24,653	-	95.0
	1月末	7,184	△0.5	24,404	△1.0	92.5
	(期末) 2018年 2月19日	6,967	△3.5	23,532	△4.5	93.2
第164期	(期首) 2018年 2月19日	6,907	-	23,532	-	93.2
	2月末	6,760	△2.1	22,875	△2.8	94.8
	(期末) 2018年 3月19日	7,024	1.7	23,853	1.4	95.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.9.20~2018.3.19)

■米国リート市況



米国リート市況は、法人税減税を柱とした税制改革法案が可決されたことや好調な雇用統計などを受けた米国の長期金利の急上昇が嫌気されたことなどを背景に、軟調な相場展開となりました。

用途別では、税制改革に伴い旅行需要が拡大するとの見方を好感したホテル／リゾートセクターが堅調に推移しました。一方、長期金利上昇の影響を受けやすいヘルスケアセクターは軟調でした。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、円買い／米ドル売りのフルヘッジポジションを維持する方針です。

■ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってもらいます。

ポートフォリオについて

(2017.9.20～2018.3.19)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、円買い／米ドル売りのフルヘッジポジションを維持しました。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

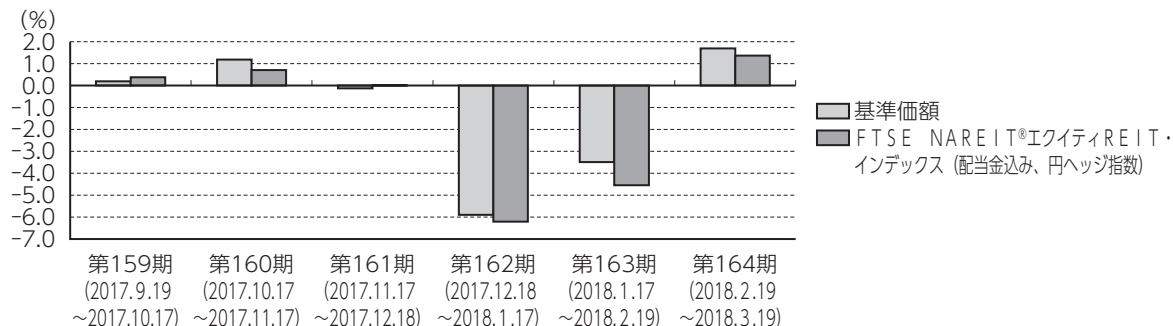
主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、C&Sが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

ベンチマークとの差異について

当作成期間のベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ヘッジ指数））の騰落率は△8.3%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は△6.5%となりました。

業種比率では、インフラストラクチャーセクターのオーバーウエートやヘルスケアセクターのアンダーウエートがプラス要因となりました。また、インフラストラクチャーセクターやヘルスケアセクターにおける銘柄選択もプラス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

第159期から第164期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ60円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第159期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期
	2017年9月20日 ～2017年10月17日	2017年10月18日 ～2017年11月17日	2017年11月18日 ～2017年12月18日	2017年12月19日 ～2018年1月17日	2018年1月18日 ～2018年2月19日	2018年2月20日 ～2018年3月19日
当期分配金（税込み）（円）	60	60	60	60	60	60
対基準価額比率（％）	0.77	0.76	0.77	0.82	0.86	0.85
当期の収益（円）	15	16	6	19	1	17
当期の収益以外（円）	44	43	53	40	58	42
翌期繰越分配対象額（円）	3,110	3,067	3,013	2,973	2,914	2,872

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第159期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期
(a) 経費控除後の配当等収益	15.29円	16.42円	6.37円	19.66円	1.02円	17.30円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	3,155.28	3,110.65	3,067.21	3,013.86	2,973.60	2,914.71
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,170.58	3,127.07	3,073.59	3,033.52	2,974.63	2,932.02
(f) 分配金	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,110.58	3,067.07	3,013.59	2,973.52	2,914.63	2,872.02

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持するとともに、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	第159期～第164期 (2017.9.20～2018.3.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	61円	0.815%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,446円です。
（投 信 会 社）	(28)	(0.381)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(28)	(0.381)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(4)	(0.053)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	2	0.032	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(2)	(0.032)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.001	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(0)	(0.001)	
そ の 他 費 用	1	0.010	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	64	0.857	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年9月20日から2018年3月19日まで)

決算期	第159期～第164期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	66,040	184,000	730,430	2,152,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第159期～第164期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第158期末	第164期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	2,751,398	2,087,008	5,550,816

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年3月19日現在

項目	第164期末	
	評価額	比率
	千円	%
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	5,550,816	96.3
コール・ローン等、その他	211,173	3.7
投資信託財産総額	5,761,989	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.93円です。

(注3) ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドにおいて、第164期末における外貨建純資産（565,898,641千円）の投資信託財産総額（570,352,200千円）に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年10月17日)、(2017年11月17日)、(2017年12月18日)、(2018年1月17日)、(2018年2月19日)、(2018年3月19日)現在

項目	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末
(A) 資産	15,456,144,357円	14,288,497,627円	13,330,211,723円	12,188,491,450円	11,156,249,442円	11,040,590,923円
コール・ローン等	91,625,660	118,286,933	159,485,416	107,330,793	119,688,378	190,229,133
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド(評価額)	7,759,848,687	7,082,722,094	6,694,723,377	6,077,604,657	5,512,203,904	5,550,816,310
未収入金	7,604,670,010	7,087,488,600	6,476,002,930	6,003,556,000	5,524,357,160	5,299,545,480
(B) 負債	7,633,697,519	7,065,839,686	6,556,095,993	5,966,105,899	5,431,272,523	5,379,202,796
未払金	7,546,349,000	6,884,460,000	6,445,104,000	5,897,305,000	5,351,472,000	5,297,073,000
未払収益分配金	60,382,231	55,521,598	52,546,197	51,714,381	49,735,422	48,774,391
未払解約金	17,040,035	115,283,520	48,685,776	8,165,363	20,989,663	26,079,844
未払信託報酬	9,893,727	10,507,493	9,661,182	8,793,411	8,918,375	7,094,982
その他未払費用	32,526	67,075	98,838	127,744	157,063	180,579
(C) 純資産総額(A-B)	7,822,446,838	7,222,657,941	6,774,115,730	6,222,385,551	5,724,976,919	5,661,388,127
元本	10,063,705,177	9,253,599,751	8,757,699,584	8,619,063,540	8,289,237,001	8,129,065,214
次期繰越損益金	△ 2,241,258,339	△ 2,030,941,810	△ 1,983,583,854	△ 2,396,677,989	△ 2,564,260,082	△ 2,467,677,087
(D) 受益権総口数	10,063,705,177□	9,253,599,751□	8,757,699,584□	8,619,063,540□	8,289,237,001□	8,129,065,214□
1万口当り基準価額(C/D)	7,773円	7,805円	7,735円	7,219円	6,907円	6,964円

* 第158期末における元本額は10,225,208,232円、当作成期間（第159期～第164期）中における追加設定元本額は671,772,757円、同解約元本額は2,767,915,775円です。

* 第164期末の計算口数当りの純資産額は6,964円です。

* 第164期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は2,467,677,087円です。

ダイワ・US－REIT・オープン（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジあり）

■損益の状況

第159期 自2017年9月20日 至2017年10月17日 第162期 自2017年12月19日 至2018年1月17日
 第160期 自2017年10月18日 至2017年11月17日 第163期 自2018年1月18日 至2018年2月19日
 第161期 自2017年11月18日 至2017年12月18日 第164期 自2018年2月20日 至2018年3月19日

項 目	第 159 期	第 160 期	第 161 期	第 162 期	第 163 期	第 164 期
(A) 配当等収益	△ 9,111円	△ 4,310円	△ 5,300円	△ 5,234円	△ 4,215円	△ 4,634円
受取利息	100	191	113	54	86	39
支払利息	△ 9,211	△ 4,501	△ 5,413	△ 5,288	△ 4,301	△ 4,673
(B) 有価証券売買損益	26,282,906	96,071,388	1,214,629	△ 381,980,005	△ 199,534,683	103,328,590
売買益	335,122,341	247,065,514	112,651,678	131,227,926	306,139,565	295,463,626
売買損	△ 308,839,435	△ 150,994,126	△ 111,437,049	△ 513,207,931	△ 505,674,248	△ 192,135,036
(C) 信託報酬等	△ 9,926,253	△ 10,542,042	△ 9,692,945	△ 8,822,317	△ 8,947,694	△ 7,118,498
(D) 当期損益金(A+B+C)	16,347,542	85,525,036	△ 8,483,616	△ 390,807,556	△ 208,486,592	96,205,458
(E) 前期繰越損益金	△ 288,102,577	△ 261,761,649	△ 178,958,737	△ 186,821,258	△ 563,891,051	△ 750,760,652
(F) 追加信託差損益金	△1,909,121,073	△1,799,183,599	△1,743,595,304	△1,767,334,794	△1,742,147,017	△1,764,347,502
(配当等相当額)	(3,175,383,828)	(2,878,471,055)	(2,686,176,131)	(2,597,666,622)	(2,464,890,541)	(2,369,388,683)
(売買損益相当額)	(△5,084,504,901)	(△4,677,654,654)	(△4,429,771,435)	(△4,365,001,416)	(△4,207,037,558)	(△4,133,736,185)
(G) 合計(D+E+F)	△2,180,876,108	△1,975,420,212	△1,931,037,657	△2,344,963,608	△2,514,524,660	△2,418,902,696
(H) 収益分配金	△ 60,382,231	△ 55,521,598	△ 52,546,197	△ 51,714,381	△ 49,735,422	△ 48,774,391
次期繰越損益金(G+H)	△2,241,258,339	△2,030,941,810	△1,983,583,854	△2,396,677,989	△2,564,260,082	△2,467,677,087
追加信託差損益金	△1,954,107,970	△1,839,503,729	△1,790,554,534	△1,802,098,840	△1,791,029,655	△1,799,052,185
(配当等相当額)	(3,130,396,931)	(2,838,150,925)	(2,639,216,901)	(2,562,902,576)	(2,416,007,903)	(2,334,684,000)
(売買損益相当額)	(△5,084,504,901)	(△4,677,654,654)	(△4,429,771,435)	(△4,365,001,416)	(△4,207,037,558)	(△4,133,736,185)
繰越損益金	△ 287,150,369	△ 191,438,081	△ 193,029,320	△ 594,579,149	△ 773,230,427	△ 668,624,902

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：8,140,809円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 159 期	第 160 期	第 161 期	第 162 期	第 163 期	第 164 期
(a) 経費控除後の配当等収益	15,395,334円	15,201,468円	5,586,967円	16,950,335円	852,784円	14,069,708円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	3,175,383,828	2,878,471,055	2,686,176,131	2,597,666,622	2,464,890,541	2,369,388,683
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	3,190,779,162	2,893,672,523	2,691,763,098	2,614,616,957	2,465,743,325	2,383,458,391
(f) 分配金	60,382,231	55,521,598	52,546,197	51,714,381	49,735,422	48,774,391
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	3,130,396,931	2,838,150,925	2,639,216,901	2,562,902,576	2,416,007,903	2,334,684,000
(h) 受益権総口数	10,063,705,177□	9,253,599,751□	8,757,699,584□	8,619,063,540□	8,289,237,001□	8,129,065,214□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	第 159 期	第 160 期	第 161 期	第 162 期	第 163 期	第 164 期
1 万 口 当 り 分 配 金	60円	60円	60円	60円	60円	60円
（ 単 価 ）	(7,773円)	(7,805円)	(7,735円)	(7,219円)	(6,907円)	(6,964円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

Bコース（為替ヘッジなし）

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組入比率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率	期 中 騰 落 率		
	円	円	%	%	%	%	百万円
135期末(2015年10月19日)	5,450	80	6.0	29,977	5.6	97.4	621,725
136期末(2015年11月17日)	5,375	80	0.1	29,963	△ 0.0	96.8	623,054
137期末(2015年12月17日)	5,496	80	3.7	30,977	3.4	96.5	650,058
138期末(2016年1月18日)	4,967	80	△ 8.2	28,230	△ 8.9	96.5	607,844
139期末(2016年2月17日)	4,606	80	△ 5.7	26,846	△ 4.9	96.0	581,702
140期末(2016年3月17日)	4,930	80	8.8	29,509	9.9	96.5	644,970
141期末(2016年4月18日)	4,737	80	△ 2.3	28,976	△ 1.8	97.0	640,823
142期末(2016年5月17日)	4,760	80	2.2	29,896	3.2	97.5	662,045
143期末(2016年6月17日)	4,520	80	△ 3.4	28,936	△ 3.2	96.2	648,807
144期末(2016年7月19日)	4,753	80	6.9	31,125	7.6	96.8	698,634
145期末(2016年8月17日)	4,417	80	△ 5.4	29,147	△ 6.4	97.0	666,768
146期末(2016年9月20日)	4,260	80	△ 1.7	28,630	△ 1.8	96.2	668,662
147期末(2016年10月17日)	4,142	80	△ 0.9	28,390	△ 0.8	96.6	668,634
148期末(2016年11月17日)	4,039	80	△ 0.6	28,329	△ 0.2	95.5	664,450
149期末(2016年12月19日)	4,434	80	11.8	31,885	12.6	97.5	726,358
150期末(2017年1月17日)	4,291	80	△ 1.4	31,591	△ 0.9	97.5	698,802
151期末(2017年2月17日)	4,230	80	0.4	31,789	0.6	96.3	702,319
152期末(2017年3月17日)	4,086	80	△ 1.5	31,248	△ 1.7	96.8	692,581
153期末(2017年4月17日)	3,923	80	△ 2.0	30,821	△ 1.4	96.4	685,159
154期末(2017年5月17日)	3,895	80	1.3	30,760	△ 0.2	96.3	699,675
155期末(2017年6月19日)	3,912	80	2.5	31,825	3.5	95.3	725,701
156期末(2017年7月18日)	3,839	80	0.2	32,079	0.8	94.0	730,356
157期末(2017年8月17日)	3,686	80	△ 1.9	31,285	△ 2.5	96.7	715,387
158期末(2017年9月19日)	3,675	80	1.9	32,227	3.0	96.4	721,346
159期末(2017年10月17日)	3,632	80	1.0	32,615	1.2	97.5	718,380
160期末(2017年11月17日)	3,644	60	2.0	33,104	1.5	95.7	719,498
161期末(2017年12月18日)	3,575	60	△ 0.2	33,091	△ 0.0	96.1	695,585
162期末(2018年1月17日)	3,244	60	△ 7.6	30,439	△ 8.0	96.9	626,848
163期末(2018年2月19日)	2,964	60	△ 6.8	28,050	△ 7.8	96.3	564,140
164期末(2018年3月19日)	2,950	60	1.6	28,378	1.2	97.0	557,208

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

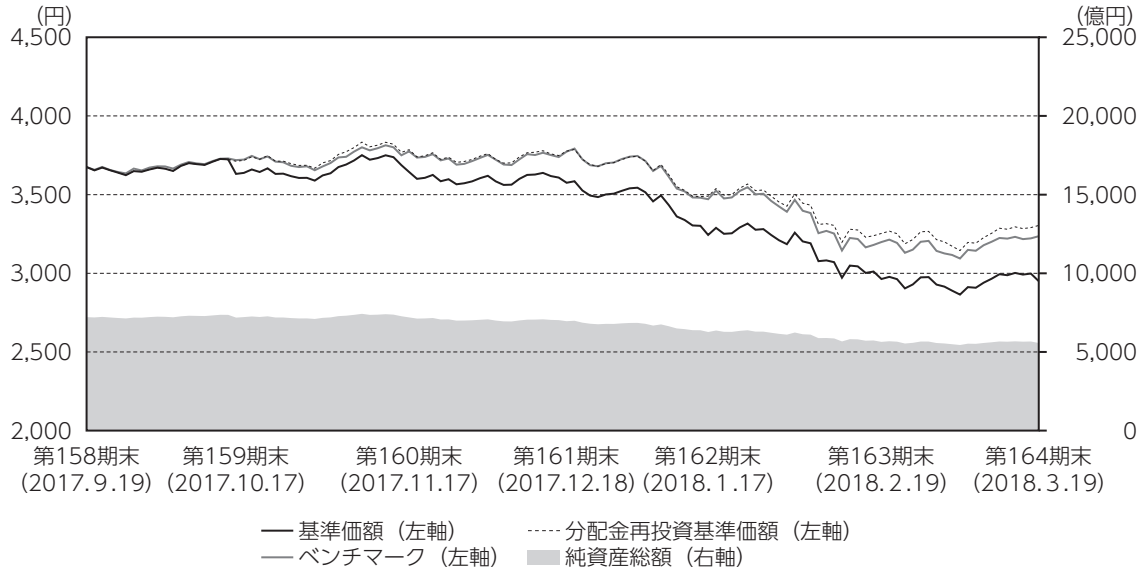
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 投資信託証券組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、第158期末の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。
- * ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

■ 基準価額・騰落率

第159期首：3,675円
 第164期末：2,950円（既払分配金380円）
 騰落率：△10.1%（分配金再投資ベース）

■ 基準価額の主な変動要因

長期金利の上昇などを背景に米国リート市況が下落したことや、為替相場において米ドルが対円で下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）

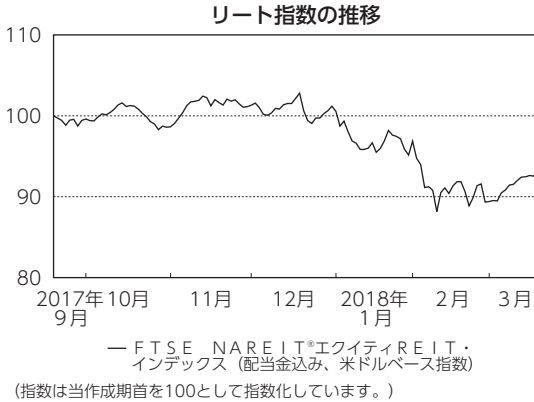
	年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) (ベンチマーク)		投資信託証券 組 入 比 率
		円	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
第159期	(期首) 2017年 9月19日	3,675	—	32,227	—	96.4
	9月末	3,660	△0.4	32,201	△0.1	95.8
	(期末) 2017年10月17日	3,712	1.0	32,615	1.2	97.5
第160期	(期首) 2017年10月17日	3,632	—	32,615	—	97.5
	10月末	3,589	△1.2	32,053	△1.7	95.4
	(期末) 2017年11月17日	3,704	2.0	33,104	1.5	95.7
第161期	(期首) 2017年11月17日	3,644	—	33,104	—	95.7
	11月末	3,584	△1.6	32,558	△1.6	96.0
	(期末) 2017年12月18日	3,635	△0.2	33,091	△0.0	96.1
第162期	(期首) 2017年12月18日	3,575	—	33,091	—	96.1
	12月末	3,544	△0.9	32,850	△0.7	95.7
	(期末) 2018年 1月17日	3,304	△7.6	30,439	△8.0	96.9
第163期	(期首) 2018年 1月17日	3,244	—	30,439	—	96.9
	1月末	3,185	△1.8	29,738	△2.3	95.2
	(期末) 2018年 2月19日	3,024	△6.8	28,050	△7.8	96.3
第164期	(期首) 2018年 2月19日	2,964	—	28,050	—	96.3
	2月末	2,928	△1.2	27,556	△1.8	96.1
	(期末) 2018年 3月19日	3,010	1.6	28,378	1.2	97.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017.9.20~2018.3.19)

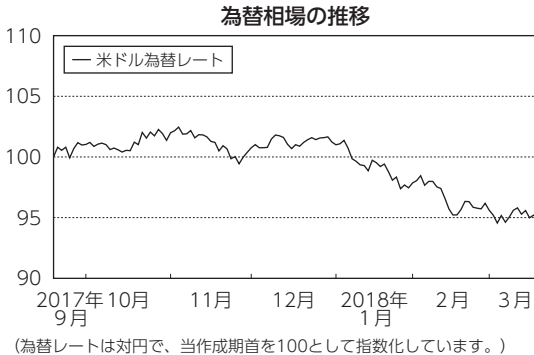
■米国リート市況



米国リート市況は、法人税減税を柱とした税制改革法案が可決されたことや好調な雇用統計などを受けた米国の長期金利の急上昇が嫌気されたことなどを背景に、軟調な相場展開となりました。

用途別では、税制改革に伴い旅行需要が拡大するとの見方を好感したホテル／リゾートセクターが堅調に推移しました。一方、長期金利上昇の影響を受けやすいヘルスケアセクターは軟調でした。

■為替相場



米ドルの対円為替相場は、米国のムニューシン財務長官による米ドル安容認発言や世界的な株安を背景に米ドルが対円で下落（円高）しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C&S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なっております。

ポートフォリオについて

(2017.9.20～2018.3.19)

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持しました。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

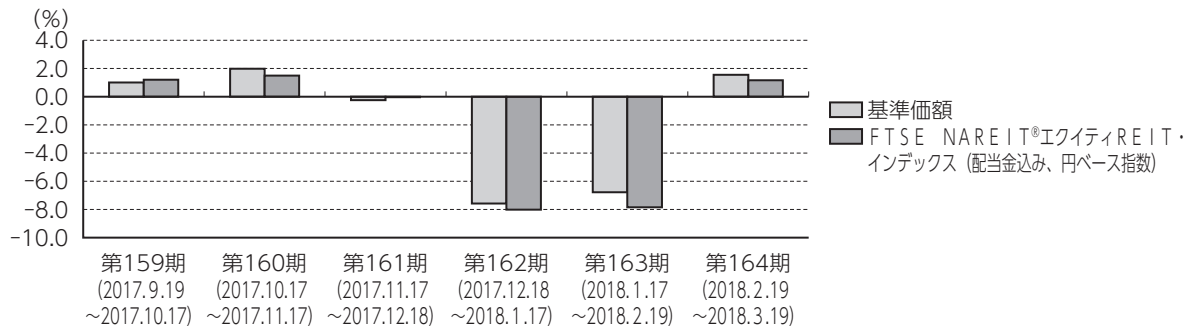
主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、C&Sが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

ベンチマークとの差異について

当作成期間のベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））の騰落率は△11.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率（分配金再投資ベース）は△10.1%となりました。

業種比率では、インフラストラクチャーセクターのオーバーウエートやヘルスケアセクターのアンダーウエートがプラス要因となりました。また、インフラストラクチャーセクターやヘルスケアセクターにおける銘柄選択もプラス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

1万口当り分配金（税込み）は、第159期は80円、第160期～第164期はそれぞれ60円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第159期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期
	2017年9月20日 ～2017年10月17日	2017年10月18日 ～2017年11月17日	2017年11月18日 ～2017年12月18日	2017年12月19日 ～2018年1月17日	2018年1月18日 ～2018年2月19日	2018年2月20日 ～2018年3月19日
当期分配金（税込み）（円）	80	60	60	60	60	60
対基準価額比率（%）	2.16	1.62	1.65	1.82	1.98	1.99
当期の収益（円）	10	8	3	9	0	7
当期の収益以外（円）	69	51	56	50	59	52
翌期繰越分配対象額（円）	2,451	2,399	2,342	2,292	2,232	2,180

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当たり）

項 目	第159期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期
(a) 経費控除後の配当等収益	10.31円	8.20円	3.08円	9.07円	0.58円	7.44円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	2,521.10	2,451.56	2,399.90	2,343.12	2,292.25	2,232.90
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,531.42	2,459.76	2,402.98	2,352.20	2,292.84	2,240.34
(f) 分配金	80.00	60.00	60.00	60.00	60.00	60.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	2,451.42	2,399.76	2,342.98	2,292.20	2,232.84	2,180.34

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主要投資対象である「ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持する方針です。

■ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

1万口当りの費用の明細

項 目	第159期～第164期 (2017.9.20～2018.3.19)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	28円	0.813%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は3,416円です。
（投 信 会 社）	(13)	(0.368)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目 論見書・運用報告書の作成等の対価
（販 売 会 社）	(13)	(0.392)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後 の情報提供等の対価
（受 託 銀 行）	(2)	(0.053)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.032	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投 資 信 託 証 券）	(1)	(0.032)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投 資 信 託 証 券）	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	0	0.007	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(0)	(0.007)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・ 資産の移転等に要する費用
合 計	29	0.852	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年9月20日から2018年3月19日まで)

決算期	第159期～第164期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	168,901	500,000	36,111,786	103,650,000

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第159期～第164期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種類	第158期末		第164期末	
	□数	千円	□数	千円
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	244,739,502	208,796,617	555,336,362	97.4

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年3月19日現在

項目	第164期末	
	評価額	比率
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド	555,336,362	97.4
コール・ローン等、その他	14,876,133	2.6
投資信託財産総額	570,212,496	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=105.93円です。

(注3) ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンドにおいて、第164期末における外貨建純資産（565,898,641千円）の投資信託財産総額（570,352,200千円）に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年10月17日)、(2017年11月17日)、(2017年12月18日)、(2018年1月17日)、(2018年2月19日)、(2018年3月19日)現在

項目	第159期末	第160期末	第161期末	第162期末	第163期末	第164期末
(A) 資産	736,577,167,375円	734,858,497,126円	711,314,106,774円	640,363,567,160円	577,453,153,352円	570,212,496,284円
コール・ローン等	19,307,274,234	23,526,366,505	19,586,322,255	14,782,998,089	14,658,697,121	13,526,133,438
ダイワ・US-REIT・オープン・マザーファンド(評価額)	716,169,893,141	710,332,130,621	690,827,784,519	624,180,569,071	561,494,456,231	555,336,362,846
未収入金	1,100,000,000	1,000,000,000	900,000,000	1,400,000,000	1,300,000,000	1,350,000,000
(B) 負債	18,197,039,868	15,359,913,481	15,728,738,976	13,515,314,301	13,312,807,606	13,003,658,008
未払収益分配金	15,821,533,875	11,846,282,166	11,673,845,460	11,593,554,982	11,421,599,052	11,333,944,255
未払解約金	1,462,253,497	2,503,308,617	3,070,218,249	1,013,904,508	992,287,778	963,791,085
未払信託報酬	913,090,311	1,009,977,458	984,148,753	907,157,459	898,038,891	704,867,655
その他未払費用	162,185	345,240	526,514	697,352	881,885	1,055,013
(C) 純資産総額(A-B)	718,380,127,507	719,498,583,645	695,585,367,798	626,848,252,859	564,140,345,746	557,208,838,276
元本	1,977,691,734,463	1,974,380,361,011	1,945,640,910,061	1,932,259,163,796	1,903,599,842,161	1,888,990,709,167
次期繰越損益金	△1,259,311,606,956	△1,254,881,777,366	△1,250,055,542,263	△1,305,410,910,937	△1,339,459,496,415	△1,331,781,870,891
(D) 受益権総口数	1,977,691,734,463□	1,974,380,361,011□	1,945,640,910,061□	1,932,259,163,796□	1,903,599,842,161□	1,888,990,709,167□
1万口当り基準価額(C/D)	3,632円	3,644円	3,575円	3,244円	2,964円	2,950円

*第158期末における元本額は1,963,017,439,208円、当作成期間（第159期～第164期）中における追加設定元本額は274,296,222,051円、同解約元本額は348,322,952,092円です。

*第164期末の計算口数当りの純資産額は2,950円です。

*第164期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,331,781,870,891円です。

■損益の状況

第159期 自2017年9月20日 至2017年10月17日 第162期 自2017年12月19日 至2018年1月17日
 第160期 自2017年10月18日 至2017年11月17日 第163期 自2018年1月18日 至2018年2月19日
 第161期 自2017年11月18日 至2017年12月18日 第164期 自2018年2月20日 至2018年3月19日

項目	第159期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期
(A) 配当等収益	△ 393,112円	△ 572,505円	△ 727,447円	△ 455,205円	△ 421,466円	△ 442,273円
受取利息	3,139	7,835		4,275	4,903	3,047
支払利息	△ 396,251	△ 580,340	△ 742,419	△ 459,480	△ 426,369	△ 445,320
(B) 有価証券売買損益	8,386,824,063	14,984,714,358	△ 580,100,568	△ 51,076,576,543	△ 40,865,292,108	9,466,469,750
売買益	8,438,795,938	15,318,180,562	348,519,236	463,851,277	516,043,726	9,633,415,818
売買損	△ 51,971,875	△ 333,466,204	△ 928,619,804	△ 51,540,427,820	△ 41,381,335,834	△ 166,946,068
(C) 信託報酬等	△ 913,252,496	△ 1,010,160,513	△ 984,330,027	△ 907,328,297	△ 898,223,424	△ 705,040,783
(D) 当期損益金(A+B+C)	7,473,178,455	13,973,981,340	△ 1,565,158,042	△ 51,984,360,045	△ 41,763,936,998	8,760,986,694
(E) 前期繰越損益金	△ 24,095,292,518	△ 18,089,628,807	△ 5,490,201,619	△ 7,450,318,600	△ 59,033,214,640	△ 98,747,398,439
(F) 追加信託差損益金	△1,226,867,959,018	△1,238,919,847,733	△1,231,326,337,142	△1,234,382,677,310	△1,227,240,745,725	△1,230,461,514,891
(配当等相当額)	(498,597,507,164)	(484,031,626,031)	(466,935,000,861)	(452,753,249,646)	(436,353,924,528)	(421,793,034,990)
(売買損益相当額)	(△1,725,465,466,182)	(△1,722,951,473,764)	(△1,698,261,338,003)	(△1,687,135,926,956)	(△1,663,594,670,253)	(△1,652,254,549,881)
(G) 合計(D+E+F)	△1,243,490,073,081	△1,243,035,495,200	△1,238,381,696,803	△1,293,817,355,955	△1,328,037,897,363	△1,320,447,926,636
(H) 収益分配金	△ 15,821,533,875	△ 11,846,282,166	△ 11,673,845,460	△ 11,593,554,982	△ 11,421,599,052	△ 11,333,944,255
次期繰越損益金(G+H)	△1,259,311,606,956	△1,254,881,777,366	△1,250,055,542,263	△1,305,410,910,937	△1,339,459,496,415	△1,331,781,870,891
追加信託差損益金	△1,240,649,379,017	△1,249,146,634,038	△1,242,400,206,999	△1,244,222,902,552	△1,238,550,161,989	△1,240,388,891,000
(配当等相当額)	(484,816,087,165)	(473,804,839,726)	(455,861,131,004)	(442,913,024,404)	(425,044,508,264)	(411,865,658,881)
(売買損益相当額)	(△1,725,465,466,182)	(△1,722,951,473,764)	(△1,698,261,338,003)	(△1,687,135,926,956)	(△1,663,594,670,253)	(△1,652,254,549,881)
繰越損益金	△ 18,662,227,939	△ 5,735,143,328	△ 7,655,335,264	△ 61,188,008,385	△ 100,909,334,426	△ 91,392,979,891

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。
 (注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：808,159,136円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項目	第159期	第160期	第161期	第162期	第163期	第164期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,040,113,876円	1,619,495,861円	599,975,603円	1,753,329,740円	112,182,788円	1,406,568,146円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	498,597,507,164	484,031,626,031	466,935,000,861	452,753,249,646	436,353,924,528	421,793,034,990
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	500,637,621,040	485,651,121,892	467,534,976,464	454,506,579,386	436,466,107,316	423,199,603,136
(f) 分配金	15,821,533,875	11,846,282,166	11,673,845,460	11,593,554,982	11,421,599,052	11,333,944,255
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	484,816,087,165	473,804,839,726	455,861,131,004	442,913,024,404	425,044,508,264	411,865,658,881
(h) 受益権総口数	1,977,691,734,463口	1,974,380,361,011口	1,945,640,910,061口	1,932,259,163,796口	1,903,599,842,161口	1,888,990,709,167口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 159 期	第 160 期	第 161 期	第 162 期	第 163 期	第 164 期
1 万 口 当 り 分 配 金	80円	60円	60円	60円	60円	60円
（ 単 価 ）	(3,632円)	(3,644円)	(3,575円)	(3,244円)	(2,964円)	(2,950円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（“NAREIT”）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”

ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンド

運用報告書 第28期（決算日 2018年3月19日）

（計算期間 2017年9月20日～2018年3月19日）

ダイワ・US－REIT・オープン・マザーファンドの第28期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	配当利回りを重視した運用により信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および米国の店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下「不動産投資信託証券」といいます。）
運用方法	<p>①主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録の不動産投資信託証券に投資し、ベンチマーク（FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数））を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないます。</p> <p>※当該指数は、FTSE International Limitedが発表する配当金込みの米ドルベース指数から、当社が円ベースに換算した指数とします。</p> <p>②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。</p> <p>イ. 米ドル建資産のポートフォリオの配当利回りが、市場平均以上となることをめざします。</p> <p>※市場平均とはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、米ドルベース指数）の配当利回りを指すものとします。</p> <p>ロ. ファンダメンタルズ分析を行ない、安定的な配当が見込める銘柄を選定します。</p> <p>ハ. ポートフォリオの構築にあたっては、セクターおよび地域の配分を考慮します。</p> <p>③米ドル建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。</p> <p>④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。</p> <p>⑤保有外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。</p>
投資信託証券組入制限	無制限

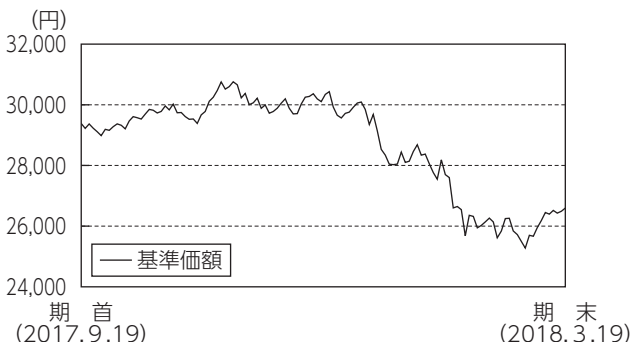
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSE NAREIT® エクイティREIT・ インデックス (配当込み、円ベース指数)		投資信託証券 組入比率
	円	騰落率 (ベンチマーク)	騰落率	%	
(期首)2017年 9月19日	29,384	-	32,227	-	96.7
9月末	29,279	△ 0.4	32,201	△ 0.1	96.9
10月末	29,386	0.0	32,053	△ 0.5	97.1
11月末	29,885	1.7	32,558	1.0	97.8
12月末	30,092	2.4	32,850	1.9	97.1
2018年 1月末	27,546	△ 6.3	29,738	△ 7.7	96.5
2月末	25,841	△12.1	27,556	△14.5	97.4
(期末)2018年 3月19日	26,597	△ 9.5	28,378	△11.9	97.3

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当込み、円ベース指数) は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当込み、米ドルベース指数) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：29,384円 期末：26,597円 騰落率：△9.5%

【基準価額の主な変動要因】

長期金利の上昇などを背景に米国リート市況が下落したことや、為替相場において米ドルが対円で下落 (円高) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○米国リート市況

米国リート市況は、法人税減税を柱とした税制改革法案が可決されたことや好調な雇用統計などを受けた米国の長期金利の急上昇が嫌気されたことなどを背景に、軟調な相場展開となりました。

用途別では、税制改革に伴い旅行需要が拡大するとの見方を好感したホテル/リゾートセクターが堅調に推移しました。一方、長期金利上昇の影響を受けやすいヘルスケアセクターは軟調でした。

○為替相場

米ドルの対円為替相場は、米国のムニューシオン財務長官による米ドル安容認発言や世界的な株安を背景に米ドルが対円で下落 (円高) しました。

◆前期における「今後の運用方針」

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C&S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

◆ポートフォリオについて

主として米国の金融商品取引所上場および米国の店頭登録のリートに投資し、ベンチマーク (FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当込み、円ベース指数)) を中長期的に上回ることをめざして運用を行ないました。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、保有不動産の価値などと比較して魅力的であると判断される銘柄を中心に分散投資を行ないました。個別銘柄の入れ替えについては、C&Sが独自の評価方法によって割安と判断した銘柄を組み入れ、割高と判断した銘柄を売却しました。

◆ベンチマークとの差異について

当期のベンチマークの騰落率は△11.9%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△9.5%となりました。

業種比率では、インフラストラクチャーセクターのオーバーウエートやヘルスケアセクターのアンダーウエートがプラス要因となりました。また、インフラストラクチャーセクターやヘルスケアセクターにおける銘柄選択もプラス要因となりました。

《今後の運用方針》

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざしており、現在は財務体質が良好で割安感のある大型リートが有望であるとみています。また、外貨建資産の運用にあたっては、C&Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (投資信託証券)	10円 (10)
有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用)	2 (2)
合計	12

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

投資信託証券

(2017年9月20日から2018年3月19日まで)

	買		付		売		付	
	口数	金額	口数	金額	口数	金額	口数	金額
外国		千円		千アメリカ・ドル		千円		千アメリカ・ドル
アメリカ	47,362.911 (1,204.782)		1,694.809 (-)		47,524.805 (-)		2,469.629 (-)	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄

投資信託証券

(2017年9月20日から2018年3月19日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
BOSTON PROPERTIES INC (アメリカ)	1,804.792	25,081,754	13,897	SIMON PROPERTY GROUP INC (アメリカ)	1,410.47	25,488,724	18,071
MID-AMERICA APARTMENT COMM (アメリカ)	1,392.793	16,795,477	12,058	HCP INC (アメリカ)	6,606.16	19,064,532	2,885
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN (アメリカ)	3,242.543	11,976,633	3,693	SL GREEN REALTY CORP (アメリカ)	1,689.225	18,630,772	11,029
KILROY REALTY CORP (アメリカ)	1,455.208	11,865,665	8,153	VENTAS INC (アメリカ)	2,783.019	18,418,246	6,618
CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	792.297	9,179,971	11,586	VORNADO REALTY TRUST (アメリカ)	2,040.808	17,202,432	8,429
GGP INC (アメリカ)	3,697.615	8,447,461	2,284	AVALONBAY COMMUNITIES INC (アメリカ)	827.019	17,024,128	20,584
EXTRA SPACE STORAGE INC (アメリカ)	897.968	8,193,283	9,124	MID-AMERICA APARTMENT COMM (アメリカ)	1,474.397	13,585,345	9,214
RLJ LODGING TRUST (アメリカ)	3,195.101	7,884,753	2,467	HIGHWOODS PROPERTIES INC (アメリカ)	2,280.708	12,502,883	5,482
DDR CORP (アメリカ)	8,297.043	7,646,036	921	CROWN CASTLE INTL CORP (アメリカ)	810.692	9,814,135	12,105
VICI PROPERTIES INC (アメリカ)	2,721.67	5,938,987	2,182	EQUITY RESIDENTIAL (アメリカ)	1,321.094	8,602,741	6,511

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末			比 率
	口 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	2,099.994	75,200	7,966,019	1.4
SIMON PROPERTY GROUP INC	1,144.434	179,824	19,048,853	3.4
BOSTON PROPERTIES INC	1,804.792	229,497	24,310,654	4.3
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	3,986.476	162,209	17,182,874	3.0
GGP INC	6,717.435	145,902	15,455,471	2.7
EQUITY RESIDENTIAL	3,282.427	197,700	20,942,422	3.7
EPR PROPERTIES	2,118.456	120,285	12,741,888	2.2
EQUINIX INC	698.298	293,208	31,059,560	5.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	6,641.205	127,378	13,493,184	2.4
HUDSON PACIFIC PROPERTIES IN	3,242.543	106,031	11,231,880	2.0
RLJ LODGING TRUST	3,195.101	65,212	6,907,908	1.2
HEALTHCARE TRUST OF AME-CL A	7,116.416	186,450	19,750,659	3.5
GAMING AND LEISURE PROPERTIE	768.362	26,170	2,772,231	0.5
PARK HOTELS & RESORTS INC	2,063.761	56,361	5,970,353	1.1
INVITATION HOMES INC	3,888.359	88,576	9,382,942	1.7
LAMAR ADVERTISING CO-A	1,149.149	75,119	7,957,447	1.4
AMERICOLD REALTY TRUST	2,152.647	40,189	4,257,318	0.8
VICI PROPERTIES INC	2,721.67	52,854	5,598,912	1.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	4,212.396	72,832	7,715,128	1.4
GEO GROUP INC/THE	2,025.163	44,249	4,687,382	0.8
CROWN CASTLE INTL CORP	2,398.908	261,672	27,719,008	4.9
SUN COMMUNITIES INC	1,747.786	157,842	16,720,261	3.0
PROLOGIS INC	2,837.246	181,101	19,184,072	3.4
COUSINS PROPERTIES INC	12,274.775	107,772	11,416,343	2.0
DDR CORP	8,297.043	58,411	6,187,496	1.1
DUKE REALTY CORP	4,646.591	121,415	12,861,535	2.3
ESSEX PROPERTY TRUST INC	710.216	173,058	18,332,069	3.2
FEDERAL REALTY INVS TRUST	654.713	77,184	8,176,113	1.4
KILROY REALTY CORP	2,857.727	205,784	21,798,796	3.8
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	918.078	78,908	8,358,809	1.5
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	2,551.725	98,981	10,485,101	1.9
REGENCY CENTERS CORP	1,758.116	102,445	10,852,043	1.9
UDR INC	6,792.679	244,264	25,874,963	4.6
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	1,856.917	51,269	5,430,975	1.0
CUBESMART	3,700.801	103,807	10,996,325	1.9
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	7,095.546	107,284	11,364,663	2.0
DIGITAL REALTY TRUST INC	3,269.628	347,790	36,841,429	6.5
EXTRA SPACE STORAGE INC	1,989.675	171,072	18,121,684	3.2
AMERICAN CAMPUS COMMUNITIES	1,435.322	54,169	5,738,127	1.0
EDUCATION REALTY TRUST INC	1,258.437	40,987	4,341,783	0.8
DOUGLAS EMMETT INC	3,045.9	115,622	12,247,877	2.2
合 計	口数、金額 銘柄数・比率	133,126,913 5,206,103	551,482,575	<97.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年3月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託証券	千円 551,482,575	% 96.7
コール・ローン等、その他	18,869,624	3.3
投資信託財産総額	570,352,200	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月19日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.93円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(565,898,641千円)の投資信託財産総額(570,352,200千円)に対する比率は、99.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年3月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	571,729,160,370円
コール・ローン等	15,808,749,104
投資信託証券(評価額)	551,482,575,955
未収入金	2,957,052,693
未収配当金	1,480,782,618
(B) 負債	5,063,953,640
未払金	3,677,951,414
未払解約金	1,386,000,000
その他未払費用	2,226
(C) 純資産総額(A-B)	566,665,206,730
元本	213,057,030,925
次期繰越損益金	353,608,175,805
(D) 受益権総口数	213,057,030,925口
1万口当り基準価額(C/D)	26,597円

* 期首における元本額は249,840,981,826円、当期中における追加設定元本額は373,127,324円、同解約元本額は37,157,078,225円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Aコース(為替ヘッジあり)2,087,008,426円、ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジなし)208,796,617,230円、ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジなし758,799,201円、ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジあり46,882,744円、ダイワ米国リート・ファンドⅡ(年1回決算型)1,367,723,324円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は26,597円です。

■損益の状況

当期 自2017年9月20日 至2018年3月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	10,542,811,849円
受取配当金	10,543,524,511
支払利息	△ 712,662
(B) 有価証券売買損益	△ 72,312,850,772
売買益	10,006,509,214
売買損	△ 82,319,359,986
(C) その他費用	△ 53,370,020
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 61,823,408,943
(E) 前期繰越損益金	484,298,683,847
(F) 解約差損益金	△ 69,562,721,775
(G) 追加信託差損益金	695,622,676
(H) 合計(D + E + F + G)	353,608,175,805
次期繰越損益金(H)	353,608,175,805

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

出典：FTSE International Limited (以下、「FTSE」) ©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。“NAREIT®”はthe National Association of Real Estate Investment Trusts (“NAREIT”)の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source : FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”